

新刊のご案内

月刊保団連 臨時増刊号

『保険医の経営と税務 2021』

会員頒価 1,000円(送料込)

B5判 232ページ



確定申告と日常業務の双方に対応。業所得の計算、損益計算書の作成、措置法の選択、確定申告書の記載例など詳述。その他、承継・閉院、スタッフの税務と給与、マイナンバー実務なども解説



講師の松田力税理士(写真左)が質問にも丁寧に回答した

明石支部研究会に15人参加
新型コロナウイルス支援金申請のポイントを学ぶ

明石支部は2月6日、新型コロナウイルス感染症対策の支援金申請の期限(2月28日)が迫るなか、松田力税理士・社会保険労務士を講師に研究会を開催し15人(うちZoom9人)が参加した。1月例会で「手続きの煩雑さから申請をあきらめている先生が多いのではないか」という意見が出されたことから、急遽企画したもの。無床診療所で上限100万円の第2次補正予算の支援金申請の具体的な手続き方法と、事後の実績報告書の記載方法を丁寧に解説した。

また、最新情報の第3次補正予算の追加支援についても述べた。2020年12月15日から2021年3月31日までの対象経費に対し無床診療所で上限25万円、

兵庫県
保険医協会



No. 320

2021・2・25

投稿歓迎!

確定申告直前の最終確認、総仕上げに!

確定申告個別相談会

日時 3月6日(土)、3月7日(日)、13時~16時のうち1時間

会場 協会会議室

費用

相談料(相談のみの方) 1万円

申告書自己提出の方 2万円

措置法26条による申告書作成 3万円~

青色申告等実額による申告書作成 5万円~

※4日前までに要事前予約。

先着順に受付

協会税務経営担当事務局TEL(078)393-1807まで

発熱等診療・検査医療機関等となつているが申請期間が短い間、間に合わせた医療機関に対しては4月以降に同様の支援が行われる予定。

新型コロナウイルス感染症関連給付金等の課税について(消費税はいずれも不課税)

給付金等の種類	所得税・法人税等	計上の時期
新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金	非課税	不要
特別定額給付金	非課税	不要
持続化給付金	課税	決定通知が届いた日または入金日のいずれか早い日
家賃支援給付金	課税	
雇用調整助成金	課税	休業日の属する年
小学校休業時対応助成金	課税	
医療機関・薬局等における感染拡大防止防止等支援事業	課税	費用支出した対象月の属する年

※詳しくは、2/15付兵庫保険医新聞、協会税務経営担当事務局TEL(078)393-1807まで

兵庫県保険医協会 明石支部
支部長 吉岡 巖
神戸市中央区海岸通一丁目二番三二号
神戸フコク生命海岸通ビル五階
TEL 078-393-1801

明石支部研究会 「味覚・嗅覚障害について」

明石市・永本医院 永本 浩

12月19日に明石支部研究会を開催し、耳鼻科の永本医院・永本浩先生に味覚障害、嗅覚障害について講演頂きました。内容の要点をご紹介します。

体内（口腔）に取り込んだ時の化学感覚が味覚で、これを近接化学感覚という。これに対して、嗅覚は遠隔化学感覚と呼ぶ。味覚と嗅覚の統合したものを風味 (Flavor) と言う。新型コロナウイルス感染症は風味障害とも言える。

味覚について

現在、①甘味、②旨味、③苦味、④塩味、⑤酸味、の5種あるが、甘味は糖質、旨味はアミノ酸、苦味は毒物、アルカロイドに対する感覚で塩味は酸・塩基平衡、酸味は腐敗物に対する感覚と考えてよい。

舌は元々「毒味役」として始まった。しかし、人間の舌は美食・食道楽という快感に直結したグルメ舌に進化した。

味覚は舌前3分の2で顔面神経の枝、鼓索神経、舌後方3分の1は舌咽頭神経、更に咽頭で

は迷走神経の支配で、すべて1次中枢延髄、弧束核へ集まる。更に視床を通り、大脳皮質を経て前頭葉眼窩面皮質へ投射する。
味覚障害は日常診では化学味覚テスト、砂糖・塩・酢・苦い胃薬・化学調味料にて検査する。電気味覚テストは舌の左右差を微弱電流を通して比較する。血中の亜鉛欠乏による味覚障害（症候性もある）、成人で血中80 $\mu\text{g/dl}$ 。テトラサイクリン系抗生剤、抗リウマチ剤、降圧剤、WISOLB病治療薬もあるが、まず牡蠣等の魚介類、クルミ等のナッツ類投与をすすめる。

嗅覚について

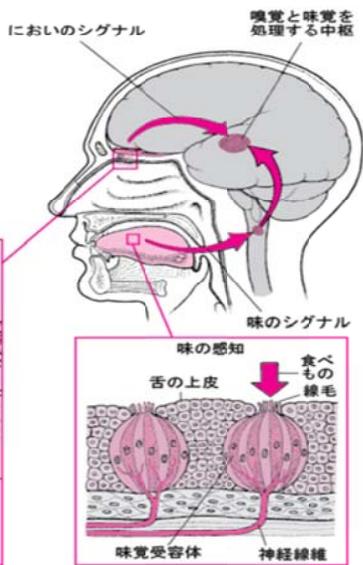
遠隔化学感覚である嗅覚は、地球に生命が誕生した30億年前から存在する原始的感覚である。視覚と異なり、嗅覚は昼夜を問わず情報が小さな隙間にも入り込めるメリットがある。いつでも餌や敵、仲間の情報をもたらしてくれる重要な感覚である。人間にとっては視覚からの情報が大きい、嗅覚は餌、敵味方の情報を知らせる重要な感覚である。

人間の嗅覚は鼻腔最上部の嗅上皮で受容され、視床孔を通って第一脳神経嗅球を通り、交叉せず視床も通らない。側頭葉へ投射される。

日常外来で行う嗅覚検査はアリナミンを静注する。静脈性嗅覚テストである。20秒以上ニンニク臭を訴えたら正常。味覚はたった5種だけであるが、嗅覚はhomo sapiensでは退化傾向にあるが、受容体が千種類（活動しているのは400）あり、組合せによって臭いの違いが判断される。遺伝子の数が極めて多い。人間以外の哺乳類にとっては嗅覚は最も重要な感覚であるから、組合せの違いによって数万種類の臭いを嗅ぎ分けられる。草食動物アフリカ象が最も多い。

治療はステロイド（リンデロン）やボスミンの縣重頭位による点鼻、ビタミン12、当归芍薬散の投与等あるが効果は十分でない。

新型コロナウイルス感染症でウイルスは、鼻腔のACE2レプターに感染し嗅覚を失う。結果的に味覚も異常となる。通常一過性で新型コロナウイルス感染症の2〜3割に起こると云われている。



(参考)
味覚と嗅覚の
伝導路

